

【運転・定検状況（区分 ）】

平成 17 年 7 月 4 日

定期検査中の 1 号機原子炉建屋内（非管理区域）における結露水について

東京電力株式会社
柏崎刈羽原子力発電所

定期検査中の 1 号機において、平成 17 年 7 月 2 日午後 3 時 18 分頃、原子炉建屋地下 1 階にある換気空調系のポンプエリア（非管理区域）の堰内に、水が溜まっていることをパトロール中の当直員が発見しました。

溜まっていた水の量は約 6.3m³で、放射性物質は検出されませんでした。

調査したところ、同建屋の換気空調機器の結露水が、排水配管が詰まっていたために、当該ポンプエリアに逆流してきたものであることがわかりました。

なお、溜まっていた結露水は、仮設ポンプを使って排水しました。また、結露水の発生箇所に仮設ポンプを設置し、排水する処置を実施しました。

今後、排水配管の詰まりを取り除くため、配管清掃を実施いたします。

以 上

本件は「不適合事象の公表基準」に従い、区分 の事象として、発生した不適合事象を翌営業日に取りまとめて公表しているものです。

（不適合事象の公表基準：<http://www.tepco.co.jp/kk-np/nuclear/pdf/kijyun.pdf>）